「いわて地域未来戦略」（素案）概要

（やさしい版）

1　どんな計画なの？

これから先もずっと、岩手でくらす人それぞれが「自分はこうしたい」とおもうように「はたらく」、「くらす」、「かつやくする」ことができる、元気な岩手でいられるように、県がこれから5年間でとりくむことをまとめたものです。

2　どうして計画をつくるの？

これまで県では、岩手がもっとくらしやすい場所になるように、はたらく人や会社、こどもをそだてる人などをおうえんしてきました。

しかし、つぎのような困りごとがまだのこっています。

- はたらく人がもらうお金（きゅうりょう）が、全国とくらべて少ない。
- 岩手にいる人が少なくなり、バスのうんてんしゅさんやお医者さんが足りない。
- むかしにつくった、道路や橋が古くなっている。

そこで、岩手で「しっかりお金をかせげる仕事」をつくり、「くらしやすい町」にして、みんなから「岩手はよいところ」とおもってもらえるように、これから県がどのようなことをしていくのか、みなさんに知ってもらうための計画をつくります。

3　どんなことをするの？

① いわての強いけいざい　～仕事をふやし、はたらく人を元気に～

・「お米」、「りんご」、「ウニ」、「お酒」、「南部てっき」など、岩手ならではの「おいしいもの」「いいもの」を日本だけではなく、外国の人たちにも広めて、岩手のものをもっとたくさん買ってもらい、はたらく人を元気にします。

② いわてのゆたかな生活環境　～あんしんしてくらせる町に～

- これからも、バスや鉄道をつかったり、病院にかよえるようにします。
- 古くなった橋を直したり、大雨や地しんにしっかりそなえます。
- 学校が終わったあとにすごせる学童クラブに、入りたい子が入れるようにします。

③ えらばれるいわて　～みんなが、かつやくできる岩手に～

- 学校で、しょうらいの仕事を考える授業をすすめます。
- 岩手の外にすむ人にも、岩手のよいところを知ってもらえるようにします。
- 岩手に引っこしてきたい人が、仕事や家をさがしやすいようにします。

4　みなさんへのお願い

この計画をもっとよいものにするため、みなさんの意見や感想を聞かせてください。

例えば、つぎのようなものです。

- あなたのまちが「もっとくらしやすくなる」には、なにがあるといいですか？
- 岩手のじまんしたいところや、もっと広めたいものはなんですか？

意見や感想の出しかた

出すほうほう	◆ **ゆうびん(手紙やハガキ)** あて先に「〒020-8570 岩手県政策企画部政策企画課」と書いて送ってください。〒の番号だけでとどくので、県ちょうの住所は書かなくても大じょうぶです。 ◆ **ファックス** 「019-629-6229」の番号にファックスを送ってください。 ◆ **電子メール** 「AA0010@pref.iwate.jp」にメールを送ってください。 (メールのけん名に「いわて地域未来戦略への意見」と書いてください) **※ 電話で出すことはできないので、上のどれかのほうほうで出してください。**
書き方	● 書き方は自由です(きまりはありません)。 ● 名前、年れい、住んでいる市町村名を書いてください。 ● 「○○がいいと思った」「○○にもっと取り組んでほしい」「ここに書いていないけれど、○○もしてほしい」など、なんでも書いてください。 ● ファックスや電子メールで出すときは、県のホームページにある「回答用紙【やさしい版】」を使うとべんりです。
出せる日	令和8年11月19日(木)から 12月18日(金)まで (この日までにとどくように送ってください)

- 意見と、それについての県の考えは、名前などがわからないようにして、まとめて公開します。
- 名前、年れい、住んでいる市町村名は、この計画を作るためだけに使います。
- わからないことは、岩手県政策企画課(電話 019-629-5509)に聞いてください。

みなさんの「いいね」も「こうしてほしい」も、岩手のこれからを考える大切なヒントになります！